令和７年度五霞農業塾が開催されました

４月 11 日（金）に JA 茨城むつみ五霞支店にて、令和７年度五霞農業塾開講式及び第１回講座が開講され、五霞町内の生産者等 18 名が参加しました。

五霞農業塾は、「道の駅　ごか」内にある農産物直売所の出荷者育成に向けた栽培技術の習得・向上を目的とし、五霞町内の生産者を対象に開催しています。五霞町、JA 茨城むつみと共同で開催しており、今年度で 12 期目を迎えました。講座では、ミニトマトやナス、トウモロコシ、エダマメなどの品目について、その時期に合わせた栽培管理などを、座学とほ場での実演を交えて実施しています。

今回は、始めに開講式を行い、その後、ナス、ピーマン、ミニトマトの栽培について講座を行いました。普及センターからは、各品目の栽培方法や病害虫防除、肥培管理等について説明しました。その後はほ場に移動し、講師となった生産者が作業方法や管理について説明しながら作畝等の管理作業を実演しました。その後、受講生もほ場の準備や定植を行いました。

講座後に受講生からは、「参考になった」、「真似してみたい」といった声があがりました。普及センターでは、今後も関係機関等と協力して、生産者の支援に努めていきます。

写真．農業塾の様子（4/11）

令和７年４月 11 日　坂東地域農業改良普及センター　田山（担い手）